

視力検査の方法

3歳児健診では、お子さんの視力の確認をしています。同封の視標を使って視力検査をしてみましょう。

用意するもの

- 1 視標：同封の厚紙のもの。大きい輪は練習用、小さい輪が検査用です。
- 2 眼帯：ガーゼまたはティッシュペーパーを5cmくらいの大きさに折って、バンソウコウかセロテープで、のぞかれないようにしっかり貼ってください。
- 3 距離を測るためのものさし、またはメジャー。

検査の方法

- 1 楽に本が読める程度の明るい部屋で行います。
- 2 視力検査の練習をします。
 - (1) 1m くらい離れて、大きい輪を見せます(図1を参考にしてください)。両目を開けてします。
 - (2) 切れ目の方向を指か手で示して答えさせます。または図2のような輪を厚紙で作ってお子さんに持たせ、輪の切れ目の向きを合わせる方法でもよいでしょう。
 - (3) 切れ目の方向は、右、左、上、下の4方向とします。視標の向きを変える時は、必ず一度視標を隠してから変えてください。
 - (4) 1mくらいでできたら、2.5m(できるだけ正確に測ってください)離れて行ってください。
 - (5) 両目を開けて、切れ目の方向を正しく答えられますか。
 - (6) 片目を隠す練習です。右目、左目をそれぞれ隠して答えさせてください。
- 3 検査をします。
 - (1) 小さい輪を使い、2.5m離れて検査します。
 - (2) 両目で検査します。上下左右の4方向見せて、3方向以上正解したら見えたとします。
 - (3) 左目を隠して、右目の検査をしてください。見にくそうだったり、いやがったりする時には、左目から検査してください。両目のときと同じように判定します。(4)続いて隠す目を変え、左(または右)の目の検査をします。
- 4 両目、右目、左目それぞれの検査結果を別紙アンケート用紙に記入して、健診の日にお持ちください。

検査がうまくできないとき

一度検査してうまくできなくても、何回か繰り返すとだんだん慣れて上手にできるようになりますので、日を変えて検査してください。

見本

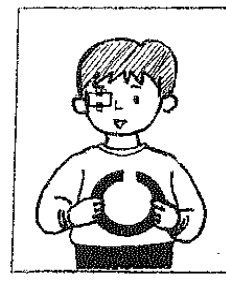
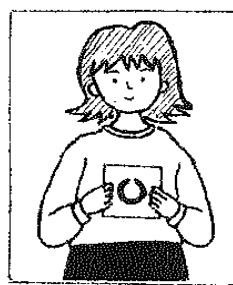
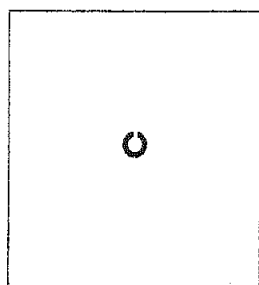
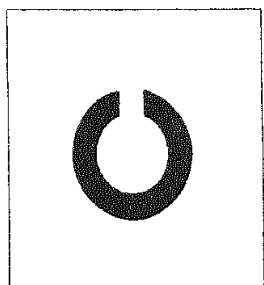
「検査には同封の物を使用してください」

(練習用)

(検査用)

図1 視標の見せ方

図2 切れ目の答え方



お子さんは「C」の切れ目が理解できましたか？

「C」の切れ目が理解できない場合は、次の方法でもう一度やってみてください。



① 『この中(「C」=ランドルト環の中)に虫さんが入ってしまいました。虫さんはどこから出て行けるかな？出口はどこかな？』と声をかけてみてください。

②(「C」の切れ目が理解できたか、こどもに確認して)『虫さんの出口を、「こっち」「あっち」と指か手で指して教えてね』と聞いていきます。

*虫ではなく、お子さんが好きな動物(犬や猫など)でも良いので、遊び感覚でやってみてください。

*どうしても出来ない場合は、健診会場でも簡単な検査ができます。



聴力検査の方法

3歳児健診では、お子さんの耳の聞こえの確認をしています。ご家庭で聞こえの検査をしてみましょう。検査結果は、別紙アンケート用紙に記入して健診の日にお持ちください。

聴力検査の必要性

こどもの聴力障害は、重いものであれば親や周囲の人が気付くので比較的発見されやすいものですが、軽いものは発見されにくく、放っておくとことばや心身の発達に影響を与えます。

3歳児は同じ年ごろのお友達との付き合いが始まる時期でもあります。ぜひ検査をしてこどもの耳の状態を確認しておきましょう。

検査の時に注意すること

なるべく外を車が通っていない時を見計らい、テレビや音楽を消して、部屋を静かにしてから検査をしてください。

ささやき声による検査

- 1 お子さんとテーブルをはさんで、1mくらい離れて向かい合って座ります。
- 2 同封の絵シートをお子さんの方に向けて、見せながら普段の声(会話する時の大きさ)で表示された絵の呼び方を指さして教え、正しく指させるように練習します。
- 3 「今度は小さな声で絵の名前を言うから、よく聴いて指さしてね」と伝え、口もとを手で隠し、ささやき声でたずねます。声の大きさは、息を出すだけの感じで、ないしょ話のようにささやきます。こどもが聞こえたらシートの絵を指させます。普通の声は、のどに手を当てたとき指に振動を感じますが、ないしょ話のようにささやくと振動は感じません。この状態が「ささやき声」です。
- 4 お子さんが正しく聞き取れた場合には○を、聞き取れなかった場合には×を別紙アンケート用紙に記入してください。

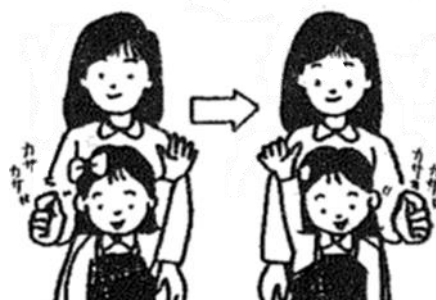


【注意事項】

名前を言うのは1回だけです。聞き返されても、繰り返して言わないでください。
また、ささやき声が大きくならないように注意してください。

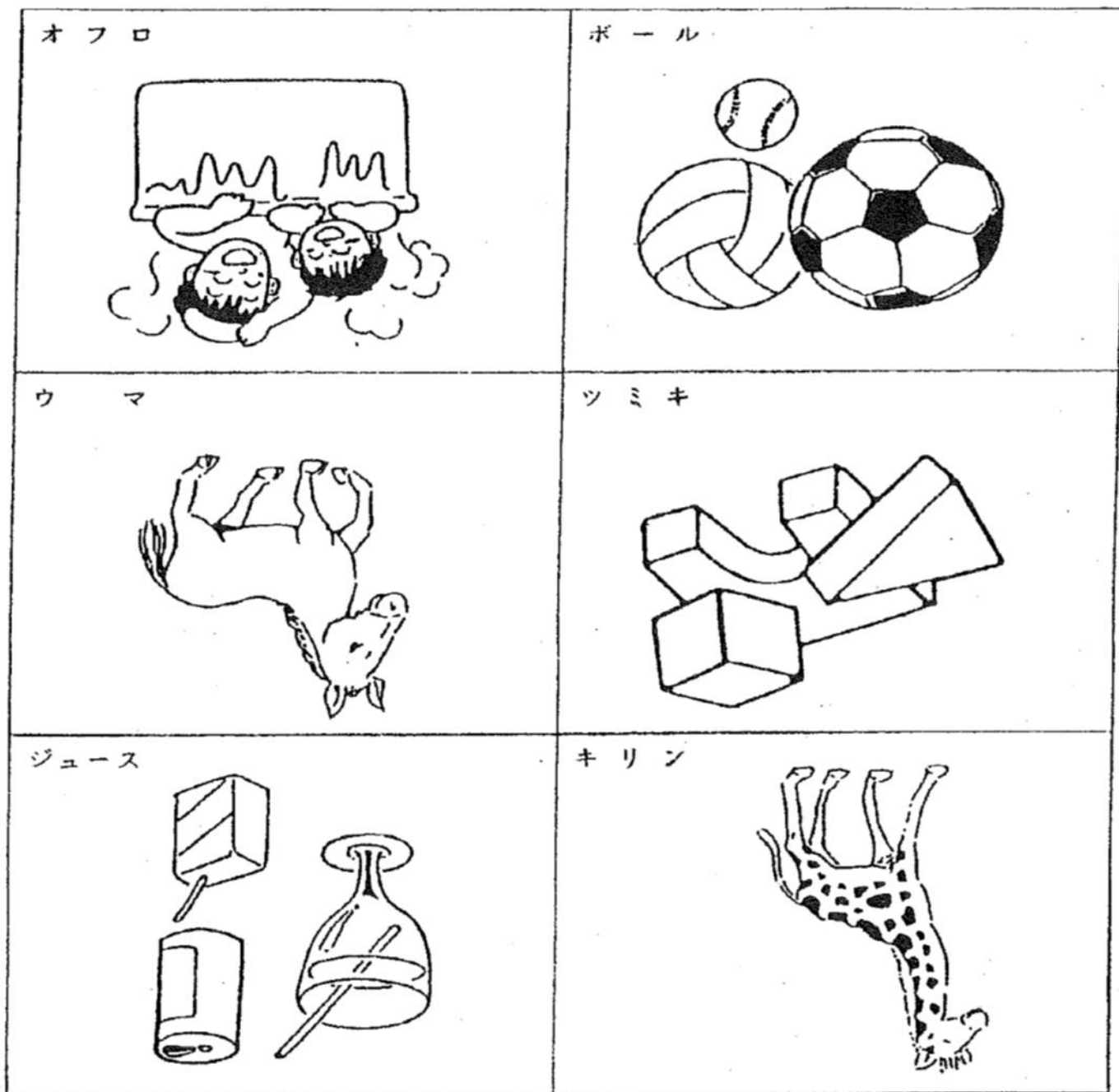
指こすりによる検査

- 1 親はこどもの後ろに位置します。
- 2 親はこどもの耳の真横5cmくらいのところで、親指と人さし指を5～6回こすります。
- 3 こどもが聞こえたら、手を上げさせるようにします。
- 4 最初は右、次に左というように、交互に行います。
- 5 聞こえたら○を、聞こえなかったら×を別紙アンケート用紙に記入してください。



3歳児健康診査 聴力検査「絵シート」

こども側



大人側

<注>

- ① 絵をこども側(文字は大人側)にして、絵シートを置いてください。
- ② 検査の説明用紙で大人の口を隠し、1メートル以上離れて、必ずささやき声で検査を行ってください。
- ③ 絵シートは大切に保管し、ときどき聞こえの検査に利用しましょう。